

研究課題名	難治性緑内障に対するチューブシャント手術の効果の研究
研究期間	2026 年 7 月 16 日 ～ 2030 年 9 月 30 日
研究の対象	2025 年 9 月～2030 年 3 月の間に広島大学病院および広島アイクリニックで、観血的緑内障手術を必要とした緑内障患者さんのうち、緑内障チューブシャント手術を受けた成人患者さん。緑内障病型は原発解放隅角緑内障（広義）、原発閉塞隅角緑内障、落屑緑内障、続発緑内障を対象にし、過去の手術既往は問いません。
研究の目的・方法	研究目的：従来の緑内障手術では良好な眼圧下降を得られない、難治性緑内障に対するチューブシャント手術の効果を明らかにすることです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、デバイス毎、デバイス間での治療成績を検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、術式、眼側、眼圧、視力、緑内障点眼数、角膜内皮細胞密度等 情報の管理責任者：広島大学病院眼科 准教授 廣岡一行
利用または提供を開始する予定日	2026 年 7 月 16 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、各機関で厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	広島アイクリニックから広島大学への情報提供はパスワード設定したエクセルデータをメール送信によって行います。広島大学から外部への提供はありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院眼科 准教授 廣岡一行 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 研究代表者 広島大学病院眼科 准教授 廣岡一行 共同研究機関 広島アイクリニック 院長 木内良明
その他	ありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

ん。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 眼科

担当者：岡田尚樹

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5247